ふれあいネットワーク
第106号
平成31年1月1日発行

しちがはま 社協だより 106号

七ヶ浜町社協

社会福祉法人 七ヶ浜町社会福祉協議会
（ボランティアセンター）
〒985-0821 宮城県宮城郡七ヶ浜町汐見台7丁目8-153
TEL(022)349-7781 FAX(022)349-7782
https ://svc.miyagi.jp/index.php?gid=10209
E-mail:sitigahamasyakyo@ia8.itkeeper.ne.jp

平成30年度 宮城県9.1総合防災訓練 第5エリア

災害ボランティアセンター設置運営訓練を行いました!!



















もくじ

- 平成30年度宮城県9.1総合防災訓練
- 会長あいさつ
- 宮城県社会福祉大会について
- 温かい善意に感謝いたします
- 平成30年度防災まち歩き＆マップ作り
- 七ヶ浜町手をつなぐ親の会より
- 向洋中学校職場体験報告
- 単身高齢者一泊研修旅行会について
- 赤い羽根むすび丸ピンバッジ絵本プロジェクト
- 第21回ふれあい広場あさひ園まつり報告
- 七ヶ浜町身体障害者福祉協会からの活動報告
- 「元気ハツラツ　七ヶ浜町グラウンドゴルフ協会」
- 第2次七ヶ浜町地域福祉活動計画策定委員会経過報告
- 七ヶ浜町生活支援体制整備事業住民座談会

ご協力いただいた、個人団体のみなさまに心から感謝申し上げます。

テディ・サーカ様　国際交流員様
七教委ＡＬＴ様　七ヶ浜町ボランティア友の会様
ひょうたん倶楽部様　吉田浜ボランティアクラブ様
みやぎ災害救援ボランティアセンター様
宮城レスキューサポートバイク様
宮城県社会福祉協議会様
仙台都市圏等社協災害ボラセン協定社協様

年頭のごあいさつ



会長　阿部和夫

町民の皆様には己亥年の新年をお健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より社会福祉の推進に、ひとかたならぬご理解とご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年も自然災害が頻発した年でした。大阪北部地震や北海道胆振東部地震、日本国中を襲った大型台風や豪雨水害、被災地で不自由な生活を余儀なくされている方々が一日も早く再興されます事をお祈り申し上げます。

さて、当協議会では今年四月に、五ヶ年計画の「第二次七ヶ浜町地域福祉活動計画（前期）」を施行いたします。現在、町民の皆様をはじめ、関係機関、団体等連携を図りながら、また同時期に七ヶ浜町が施行します「第三期七ヶ浜町地域福祉計画」と連携して策定を進めております。

本年も厳しい社会情勢、経済状況が続く事と思いますが、七ヶ浜町における地域福祉の充実と発展のために、当協議会は円滑な運営に努め、社会福祉事業への町民の皆様のご理解をいただくために、分かりやすい情報公開とコンプライアンス（法令遵守）に役職員一同努めて参ります。

結びに、新しい年が皆様方にとりまして希望に満ちた素晴らしい年になりますよう心よりご祈念申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

温かい善意に感謝いたします

次の方々からご寄付をいただきました。
（平成30年7月25日～平成30年11月21日）

○匿名様（仙台市）…… 3,000円
○和太鼓美鼓音（みこと）様（兵庫県）…20,000円
○匿名様（町内）……10,959円
○作新学院（栃木県）…… 100,000円
○多賀城・七ヶ浜商工会工業部会
　七ヶ浜町職工組合様　……28,000円
○七ヶ浜町グラウンドゴルフ協会様
　…… 6,000円

【北海道胆振東部地震被災地】
汐見台地区友の会様より義援金8,200円を、宮城県共同募金会を通じて送金いたしました。



おめでとうございます！
第64回宮城県社会福祉大会

日付：平成30年11月7日（水）場所：仙台サンプラザホール



△当日参加した受賞者のみなさまと記念撮影しました。

≪宮城県社会福祉協議会長表彰≫

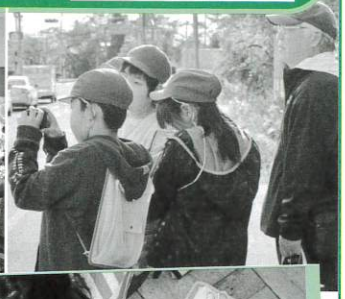
・社会福祉協議会役職員功労者
　高橋　和子氏（吉田浜）
　紀野国俊道氏（松ヶ浜）
　高橋　洋子氏（汐見台南）
　中川　弘子氏（社協職員）
・ボランティア功労者
　長橋フク子氏（汐見台）
　菅原　勝子氏（汐見台）
・ボランティア功労団体
　しちがはまレクリエーション協会

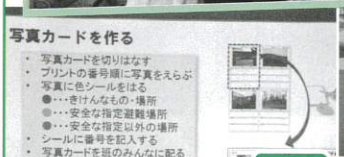
これからも、地域のみなさまとともに!!
ご活躍をご祈念いたします!!

平成30年度 防災まち歩き & マップ作り!!

亦楽小学校 5 年生

まち歩き：H30年11月 2日
発 表 会：H30年11月30日

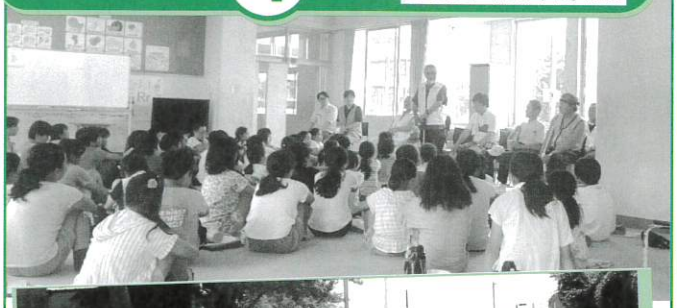





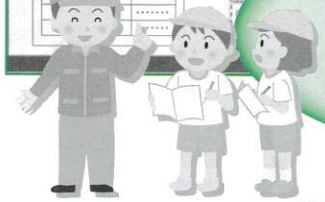


汐見小学校 4 年生

まち歩き：H30年7月 3日
発 表 会：H30年7月12日








松ヶ浜小学校 4 年生

まち歩き：H30年11月 9日
発 表 会：H30年11月20日

学年PTA行事と合わせて行いました。






保護者アンケートより

「子どもと一緒に通学路の危険な所や、いざという時の避難場所を確認できた。」

「地域の方から、東日本大震災の経験談を聞けてためになった。」

「親子で地域の方の話を一緒に聞けて良かった。」

※雨の中、お疲れ様でした。

たくさんの地域の方々にご協力いただきました。心から感謝申し上げます!!

七ヶ浜町手をつなぐ親の会より

「七ヶ浜町手をつなぐ親の会」は、障害者(児)の保護者の会で、障害者(児)のための教育と福祉の向上を図ることを目的に障害のある人の社会参加を促進するための事業、福祉相談・支援や研修会の開催を行っています。
　春から秋にかけて行った交流行事の様子をご紹介いたします。

バスハイク

総勢33名参加
平成30年5月20日(日)

山元町イチゴワールドでのイチゴ狩り＆岩沼市竹駒神社参拝





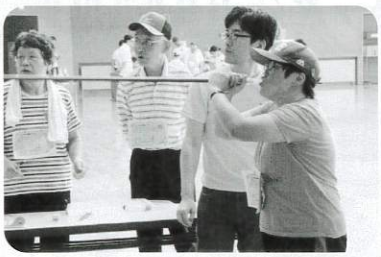


とっておきの運動会

総勢53名参加　平成30年9月24日(月)
会場：七ヶ浜健康スポーツセンター　アクアリーナ

協力：ＮＰＯ法人アクアゆめクラブ、七ヶ浜町スポーツ推進委員、ボディ ヶ浜
種目：玉入れ、ペタンク、大玉転がし、スポーツ吹き矢、釣りっこ、フライングディスク等







塩釜地区手をつなぐ育成会等連絡会研修会

総勢97名参加　平成30年11月21日(水)
会場：七ヶ浜町生涯学習センター中央公民館

演題：「成年後見制度を活用した『親なきあと』の備え方」





七ヶ浜町手をつなぐ親の会では会員を募集しています。下記までお気軽にお問合せください。
≪事務局≫七ヶ浜町障害者地域活動支援センター「あさひ園」内
住所：七ヶ浜町吉田浜野山５－９　電話番号：０２２-３５７-４７９６　担当：高本

職場体験学習「向洋中学校」

平成30年11月14日から11月16日の3日間、七ヶ浜町社会福祉協議会に向洋中学校 2 学年の生徒さん 3 名が職場体験学習に来られました。社協やあさひ園、見守り活動への同行訪問など、短い期間でしたが様々な事業を実際に体験していただきました。3 人とも毎日真剣に取り組み、社会人としての職業観、七ヶ浜町の福祉について学んだようです。今後、社会人として活躍する日が来るのを楽しみにしています。

今回ご協力いただいた住民の皆さまや関係機関の方々に心よりお礼申し上げます。

ありがとうございました。









左から星 楓華さん、佐藤妃奈さん、阿部遥斗さん



単身高齢者一泊研修旅行会

宮城蔵王の紅葉と定義如来参拝の旅



日　時：平成 30 年 10 月 4 日(木)～ 5 日(金)
参加者：２７名
目的地：蔵王エコーライン・お釜、定義如来

毎年恒例の単身高齢者一泊研修旅行会を行いました。蔵王のお釜はあいにくの濃い霧で覆われて、エメラルドグリーンの水面は見られませんでしたが、それもまたいい思い出！

初の作並温泉宿泊でしたが、体の芯まで温まる、とっても素晴らしい温泉でした！定義如来は何度も何度も訪れている場所とはいえ、一緒に来る仲間が違うとまた違った発見があり、とても有意義な研修旅行になりました。

平成29年度 赤い羽根「被災地の子どもたちへ絵本を贈ろう！プロジェクト」

絵本・児童書整備助成事業配分

(学) 同性寺学園 和光幼稚園様







むすび丸のピンバッジを購入することで、その売り上げの一部が「被災地の子どもたちへ絵本を贈ろう！プロジェクト」に活用され、和光幼稚園さんに寄贈されました。

平成 30 年 10 月 15 日（月）に贈呈式が行われました。ご協力ありがとうございました‼

第21回 ふれあい広場 あさひ園祭り 報告







秋晴れの平成30年10月21日（日）七ヶ浜町屋内運動場にて“第21回ふれあい広場あさひ園祭り”が盛大に開催されました。昨年より行っている利用者の発表は「歌：365歩のマーチ」と「健康体操：元気ですか」でした。大勢の来場者を前にして少々緊張した面持ちでしたが、練習の成果をご披露することが出来ました。

今年のテーマ「スマイル・すまいる・smile」の通り笑顔があふれ、ふれあいがいっぱいの一日となりました。今回もたくさんの皆様のご協力のもと、盛会裡に終える事が出来ましたことを、心より感謝申し上げます。

七ヶ浜町身体障害者福祉協会からの活動報告

七ヶ浜町身体障害者福祉協会研修旅行会 in 女川



10月24日(水)女川町に会員17名で視察研修を行いました。

女川町の語り部ガイドさんから震災当時のことや復興についてお話しをいただき、同じ被災地域として非常に感慨深いものがありました。

シーパルピア女川、蒲鉾本舗高政女川本店での買い物や、女川温泉華夕美での昼食と温泉等、盛沢山の研修旅行会でした。

第９回七ヶ浜町身体障害者福祉協会芋煮会





11月23日（金）老人センター浜風にて総勢47名で芋煮会を開催しました。

しちがはまレクリエーション協会様による軽体操や、七ヶ浜町ボランティア友の会様には美味しい芋煮を作っていただきました。お酒も入って大変盛り上がりました。

今年度は東北学院大学落語研究会「月の家くう馬」様による落語講演もあり、日本の文化を感じ、楽しいひと時を過ごす事ができました。

七ヶ浜町生活支援体制整備事業～七ヶ浜の宝物（団体活動のご紹介）

元気ハツラツ!! 七ヶ浜町グランドゴルフ協会!!









七ヶ浜町グラウンドゴルフ協会

活動日：毎週火、水、金曜日
場　所：七ヶ浜町第１スポーツ広場
目　的：笑顔、交流、健康・体力づくり
特　徴：御年 95 歳！宮城県内御長寿№グラウンドゴルファーがいますよ！参加者からは「95歳のじいちゃんが頑張っているのに若い私たちが頑張らない訳にはいかない。」と口をそろえて話をされました。





第2次七ヶ浜町地域福祉活動計画策定委員会 経過報告



策定委員会の委員をご紹介します。

区　分	氏　名	所　属
委員長	顧　治夫	七ヶ浜町老人クラブ連合会
副委員長	金子美千子	七ヶ浜町ボランティア友の会
委　員	鈴木安彦	七ヶ浜町身体障害者福祉協会
委　員	新妻禮子	七ヶ浜町民生委員・児童委員協議会
委　員	佐々木郁浩	七ヶ浜町住民代表

区　分	氏　名	所　属
委　員	伊藤喜久雄	七ヶ浜町住民代表
委　員	赤間とわ子	介護保険事業所
委　員	西塚国彦	宮城県社会福祉協議会地域福祉部
委　員	遠藤裕一	七ヶ浜町地域福祉課
委　員	星　光明	七ヶ浜町社会福祉協議会 理事

平成30年6月28日～平成30年11月19日までに5回の策定委員会を開催し、内容について検討しております。

【 第２次七ヶ浜町地域福祉活動計画（前期） 】 ※お知らせ版を全戸配布する予定です。

通　　称：「みんなで支える幸せプラン」
基本理念：「ひととひとが つながり 支えあい 生きがいをもっていきる」
計画期間：（前期）2019年4月1日～2024年3月31日　（後期）2024年4月1日～2029年3月31日

七ヶ浜町生活支援体制整備事業

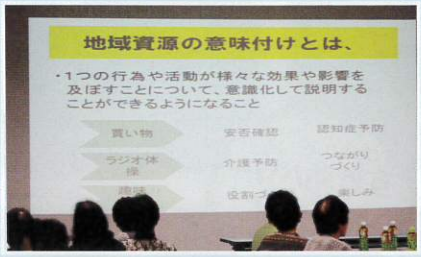
平成30年度七ヶ浜町生活支援体制整備事業住民座談会

「発見!!互近助パワー!!」開催しました!!



平成30年9月26日（水）七ヶ浜町中央公民館大会議室を会場に、東宮浜、湊浜、要害、吉田浜を対象に七ヶ浜町生活支援体制整備事業住民座談会「発見!!互近助パワー!!」を開催いたしました。当日は50名の方に参加いただきました。

地域の良いところや地域の課題を話し合える場づくりを目的に講師の大坂純氏より講演をいただき、各地区で行われている地域活動（例：サロン等）について見つめ直し、日頃何気なく行っている活動がどのような意味を持つ活動なのかを意識化する演習を行いました。













参加されたみなさんのアンケートより、「地域活動」を健康・体力づくりや、人との関わりなどの視点から見つめ直すと、心や体の健康につながる要素がたくさんあることに気づいていただけました。

これからも、地域活動に関心を持っていただき、どんどん参加する方が増えると、以下のような効果が期待できることを確認できました。



支え合いの虎の巻

その1	その2	その3	その4	互近助パワーの発揮
関心を持つ	活動に参加する	話し合いの場を持つ	実際に行動に移す	支え合い活動の始まり

互近助パワーってなに!?

互：お互いがお互いに関心を持つ！
近：近所、知り合い、向こう三軒両隣！
助:気に掛け合う（挨拶、世間話等）

困った時に手を差し伸べる
互いに近くの住民を気に掛け合う力

＼互近助パワー／



改めて自分の住んでいる地域の事について考える機会をもつことが支え合いの第一歩の始まりです。



お気軽にご相談下さい！

担当：生活支援コーディネーター
鈴木
電話：022-349-7781

●この広報誌は赤い羽根共同募金の助成により作られています。